後援：西宮市

金曜日公開プログラム
神戸女学院大学研究所主催講演会

申込不要

参加費 無料

グローバル化する人身売買
―日本にも人身売買がある!?

グローバル化は現代の私たちの豊かさを支えてくれる光の側面と、人がまるで商品や奴隷のように扱われる人身売買などの負の部分があります。人身売買撲滅は国際的な課題ですが、残念ながら世界中で人身売買の被害者は増加しています。2025年11月に東京・文京区のマッサージ店では12歳のタイ人少女が性類似行為の性的サービスを強要されていたという報道は、日本に人身売買があることを私たちに知らしめました。

講師は1980年代から日本とタイの間の人身売買について調査研究と被害者支援に携わってきました。人身売買問題は、私たちに何を突きつけているのか、共に考える機会となれば幸いです。

2026
10/16（金）
10:35～11:25

会場：神戸女学院講堂
エミリー・ホワイト・スミス記念講堂



講師

明治学院大学　国際平和研究所　研究員
齋藤 百合子 氏

明治学院大学国際平和研究所研究員。専門分野は開発学。人身取引、ジェンダー、移民・難民、タイ及びメコンの地域研究が研究分野。主な著書・論文は「国境を越える人の移動と人身取引」『人権のひろば』2023年11月号　人権擁護協力会26(6)、「第６章　人身取引課題から開発を再考するーメコン地域の事例から」『SDGs時代のグローバル開発協力論・開発援助・パートナーシップの再考』明石書店2019年、「居場所を求める若者たちー日本、タイ、米国の、制度の間にいる子ども・若者支援に向けた一考察」『国際学研究』第50号　明治学院大学、2017年など。

お問合せ | 神戸女学院大学研究所　0798-51-8544　ri-o@mail.kobe-c.ac.jp